

# LA VIDA EN MÉXICO~

~初めての長期休暇、自然遺産巡り~

TAKU MINAGAWA Vol.4

## □学期末試験と長期休暇

12月の初旬に2回目のテストが終わりました。毎回の試験では一定の結果を取らないと進級が出来ないため、毎回テスト前になると、留学生は必死に勉強しています。試験後はクリスマスと年始の休みを含んだ、通常より長い期間の1か月程の休みとなります。社会人を経験した私としてはこれだけの休暇は10年ぶりで、メキシコ各地を旅行する貴重な機会になりました。

## □モレリアの旅

休暇最初の旅行では、友人とメキシコシティからバスで4-5時間ほど西に位置するモレリアに旅行をして来ました。モレリアはコロニアルの様式が色濃く残る街で、建物が保存されて美しい町並を形成しています。



〔(上)モレリアの街並み (下)夜の大聖堂〕

また、もう1つのモレリアへの目的はマリボサ・モナルカと言う蝶を観に行く事でした。モナルカ蝶はカナダとメキシコの間を数ヶ月かけて横断し、子々孫々とその営みを繰り返すことで有名な蝶です。モナルカ蝶は3000mを超える山脈にしか棲息していないのですが、登山の末に出会えたオレンジ色に輝く蝶の群生はまさに圧巻、数百万匹は居るであろう蝶たちが自分の周りを飛ぶ姿は忘れられない光景となりました。



〔モナルカ蝶の群生〕

蝶が生息する山岳に地帯にシラファト・サンフェリペという遺跡もあり、併せて見学をしてきました。高原に佇むピラミッドは雄大そのものでした。



〔高原の遺跡と本人〕

# LA VIDA EN MÉXICO~

~初めての長期休暇、自然遺産巡り~

TAKU MINAGAWA Vol.4

## □年末の過ごし方

メキシコでのクリスマスは一般的に家族で過ごす事が基本です。私達留学生にとって年末年始をどう過ごすかは1つの悩み事なのですが、私は友人のご家庭でクリスマスを過ごす機会に恵まれ、暖かな時間を過ごすことができました。

新年の初めは遺跡を訪れたいと思いチアパスに旅行に行ったのですが、こちらのレポートはまた1月号で紹介させていただきます。

## □メキシコの新しい大統領

12月1日はロペス・オブラドール氏が新しく大統領に就任し、時代の節目ともなりうるタイミングでした。氏の就任により80年余り続いた右派による政治に終止符が打たれ、左派の政権が誕生しました。私は自宅で就任演説の様子をTVで見ていましたが、最低賃金の上昇や、高齢者への社会的な補助、貧富の格差是正等、弱者に目を向けた政策を打ち出しており、これからのメキシコがどう発展していくのか、大きな期待を感じました。



〔新大統領の就任演説の様子〕

## □グアダルーペ教会

メキシコはカトリックの国ですが、人々の間では聖母グアダルーペ・マリアへの信仰が強くあります。12月は聖母の誕生月でもあり、その生誕の日が近づくと市内全体が祝祭の雰囲気になっていました。訪れたグアダルーペ寺院では、メキシコ各地からの巡礼者が集い、中には膝をつきながら聖堂に向かって歩く人々の姿など、感慨深い光景でした。



〔グアダルーペ寺院の外観と内観〕

## □次回に向けて

今回は年末から続く年始の旅行(チアパス編)と、新学期が始まるので、それらの様子をレポートしたいと思います。